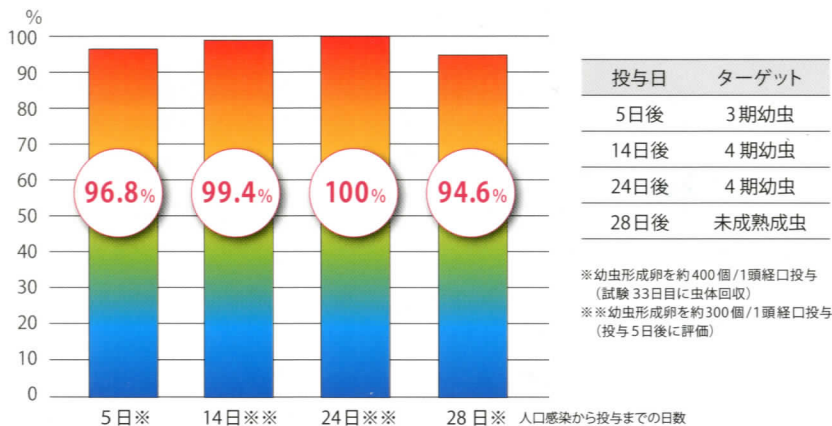


深く効く!

体内移行期の猫回虫幼虫を駆除!

プロフェンダー®スポットの猫回虫の未成熟虫および移行幼虫への効果



猫回虫の体内移行

- ① 猫が幼虫形成卵を経口摂取
- ② 虫卵は1~3時間で孵化
- ③ 2日目ほどで肝臓・肺へ移行
- ④ 6日目以降は主に肺に
- ⑤ 10~21日目に胃・腸内にも出現
- ⑥ 28日目までには成虫が出現

出典: THE VETERINARY CLINICS OF NORTH AMERICA SMALL ANIMAL PRACTICE Volume 17/No.6 Nov.1987

近年、飼育・衛生環境の改善と広域駆虫薬の普及により、寄生虫感染は過去の病気であるような印象を与えています。しかし猫においては地域猫などに寄生虫の保有率も高く、なかでも猫回虫は年齢抵抗性がないため幼猫から高齢の猫まで継続的な寄生を受けている可能性があり、その場合、消化管内の成虫だけではなく、体内移行期の幼虫を含め、様々なステージの虫体が同時に存在していることとなります。より確実な駆虫のためには体内移行期の幼虫に対しても、駆虫が期待できる薬剤を選ぶことが重要です。



プロフェンダー®スポットの効果

プロフェンダー®スポットは、猫に寄生する線虫・条虫のほとんどを同時に駆除できる猫用線虫・条虫駆除剤です。また、体内に潜む成長段階の猫回虫への有効性も認められています。

| 製品/成分 | 主な消化管内寄生虫 | 猫回虫 | | | 猫鉤虫 | 瓜実条虫 | 猫条虫 | 多包条虫 |
|-----------------|-----------|-----|----|----|-----|------|-----|------|
| | | 成虫 | L3 | L4 | | | | |
| 製品 A | | ● | | | ● | | | |
| 製品 B | | ● | | | | | | |
| 製品 C | | ● | | | ● | ● | | |
| エモデブシド/ブラジクアンテル | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |

プロフェンダー®スポットは、エモデブシド(線虫駆除)とブラジクアンテル(条虫駆除)の2つの有効成分を配合。

TOPICS

意外と知られていない! 体内移行幼虫が引き起こす肺疾患

幼猫と成猫それぞれ6頭(計12頭)に猫回虫の幼虫(L3)を経口的に実験感染させたところ、幼猫・成猫ともに6頭中5頭(計10頭)で成虫までの感染が確認されたが、残りの2頭では成虫の感染が認められなかった。しかし、胸部X線検査、胸部CT検査、病理学的検査により、すべての猫で明らかな肺病変の形成が確認された。

出典: A. Ray Dillon, Feline Lung Disease: What You Don't See Hurts Patients, 2012 NAVC (Bayer Cutting Edge Symposium)

小腸から血管内に侵入し、肝臓、心臓へと移行するまでに約3~5日間、さらに幼虫は感染後6~21日目では主に肺から検出されると言われています。

移行中の猫回虫の幼虫を駆除することは猫の健康にとってメリットのある選択です。

猫回虫のライフサイクル



- ① 飲み込んだ虫卵が孵化し、胃壁に進入(L3)。
- ② L3は、肝臓、そして肺(L4)へ移行し、咳により気管に吐き出され、再度飲み込まれます。
- ③ その後、腸へ移行し未成熟成虫となり、成虫へ成熟していき、産卵を始めます。

広く効く!

糞便検査では猫の条虫感染をほとんど見逃す危険性も!



more than
50%

米国オクラホマ州立大学が実施した2011年の試験で**116頭中50%以上の猫に条虫類が感染**。
ほとんどの猫に条虫以外の鉤虫・線虫など、1種以上の寄生虫が見つかった。

試験方法

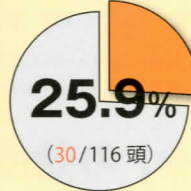
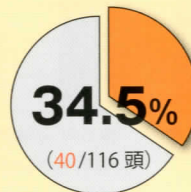
猫において条虫類の感染率は高いが、検出することは非常に難しいものとなっている。そこで動物管理シェルターにて安楽死が予定されていた116頭を対象に浮游法、遠心浮游法、解剖にて分析を実施した。



試験結果

浮游法、遠心浮游法で陰性であっても、必ずしも消化管内寄生虫がないとは言えない結果に!

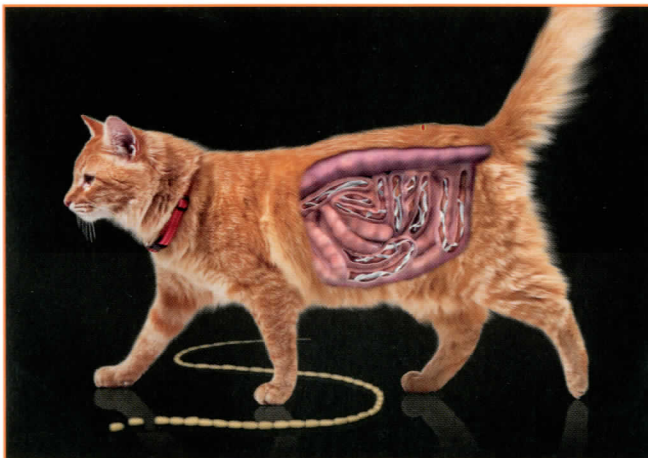
[瓜実条虫・猫条虫が見つかった割合]



Dr. Susan Little
(スーザン・リトル博士)

この試験の結果から、浮游法は条虫の検査として一貫性のない方法であることが示された。毎年の健康管理プロトコルに、条虫の定期的なコントロールも組み込むべきだろう。

出典: Prevalence of *Dypididium caninum* and *Taenia Taeniaeformis* in cats, 2011 AAVP Abstract



プロフェンダー® スポット



動物用医薬品

投薬ストレスフリーの
スポットタイプ

【有効成分】エモデプシド(線虫駆除)、ブラジクアンテル(条虫駆除)
【効能・効果】猫に寄生する猫回虫、猫鉤虫、瓜実条虫、猫条虫および多包条虫の駆除
※7週齢・500g以上の子猫から投与可能